

# 第 8 回

# 豊岡市公営企業審議会

豊岡市上下水道部

2026年2月17日



# 審議会委員名簿 (2026. 2. 17現在)

(敬称略、五十音順)

氏 名	所 属	区 分
うえだ きょうぞう 上 田 恭 三	豊岡市区長連合会 理事	市 民
かめうち えいさく 瓶 内 栄 作	芸術文化観光専門職大学 芸術文化・観光学部准教授	学識経験者
しまさき えいこ 島 崎 栄 子	(一社) ちいきのて事務局長	市 民
た り ゆ か 田 里 有 香	税理士	市 民
つづき よういちろう 都 築 洋 一 郎	兵庫県立大学 国際商経学部准教授	学識経験者
なかやす よしえ 中 易 佳 恵	酒造業経営	市 民
なんば まさし 難 波 正	公益事業者 (豊岡エネルギー(株)代表取締役社長)	市 民
にしむら しょういち 西 村 昇 一	豊岡市商工会 専務理事	市 民
はしもと わかこ 橋 本 和 加 子	スポーツ店経営	市 民
ひらの しんじ 平 野 慎 二	豊岡商工会議所 副会頭	市 民

任期：2024. 6. 1～2026. 5. 31

## 【目 次】

- 1 前回までの審議内容の最終確認
- 2 今後の予定

# 1 前回までの審議内容の最終確認

# 1 前回までの審議内容の確認

## 1 まとめ

- ① 使用料算定期間は2027年度から2031年度までの5年間を基本とするが、2032年度以降に大きな改定率とならないように2036年度までの期間の収支見通しをベースに総括原価方式により、経費回収率100%以上になるように算定する。
- ② 使用料体系は、現行と同じく、基本使用料と従量使用料の二部使用料制とし使用料収入に占める基本使用料収入の構成割合を30%程度とする。
- ③ 使用量が多くなるに応じて段階的に高くなる従量使用料である累進使用料制とする。
- ④ 総括原価（使用料対象経費）に含める資産維持費は、水道事業と同じ資産維持率年0.5%で算出するものとする。
- ⑤ 基本使用料のみを改定し、改定率は18.5%とする。

# 1 前回までの審議内容の確認

## 2 現行体系における長期収支見通し

収益的収支（百万円、 <b>税抜</b> ）		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
収益的 収支	収入（収益）	5,276	4,913	5,145	5,167	4,988	4,935	4,964	4,692	4,422	4,260	4,166	4,131	4,120	4,094	4,075	4,065
	下水道使用料	1,498	1,505	1,477	1,466	1,453	1,440	1,427	1,414	1,401	1,389	1,376	1,363	1,349	1,336	1,323	1,309
	一般会計繰入金	2,371	2,022	2,469	2,468	2,327	2,260	2,267	1,966	1,681	1,484	1,353	1,285	1,254	1,227	1,204	1,189
	長期前受金戻入	1,399	1,376	1,184	1,222	1,198	1,224	1,258	1,301	1,329	1,376	1,425	1,473	1,506	1,520	1,536	1,556
	その他	7	10	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	支出（費用）	4,590	4,607	4,332	4,225	4,192	4,210	4,280	4,376	4,448	4,566	4,690	4,824	4,904	4,945	5,002	5,064
	維持管理費等	1,071	1,097	1,133	981	994	967	974	981	988	996	1,005	1,024	1,022	1,030	1,039	1,048
	うち、非現金支出分	53	65	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	減価償却費	3,155	3,111	2,816	2,879	2,870	2,932	2,995	3,078	3,136	3,229	3,323	3,414	3,478	3,495	3,527	3,562
	支払利息	365	398	383	365	329	310	312	317	324	341	362	386	404	419	436	454
単年度損益	685	307	813	942	796	726	684	316	△ 26	△ 306	△ 524	△ 692	△ 784	△ 851	△ 927	△ 999	
累積損益（利益処分後）	0	0	490	532	389	213	266	296	270	△ 36	△ 560	△ 1,252	△ 2,036	△ 2,887	△ 3,814	△ 4,813	

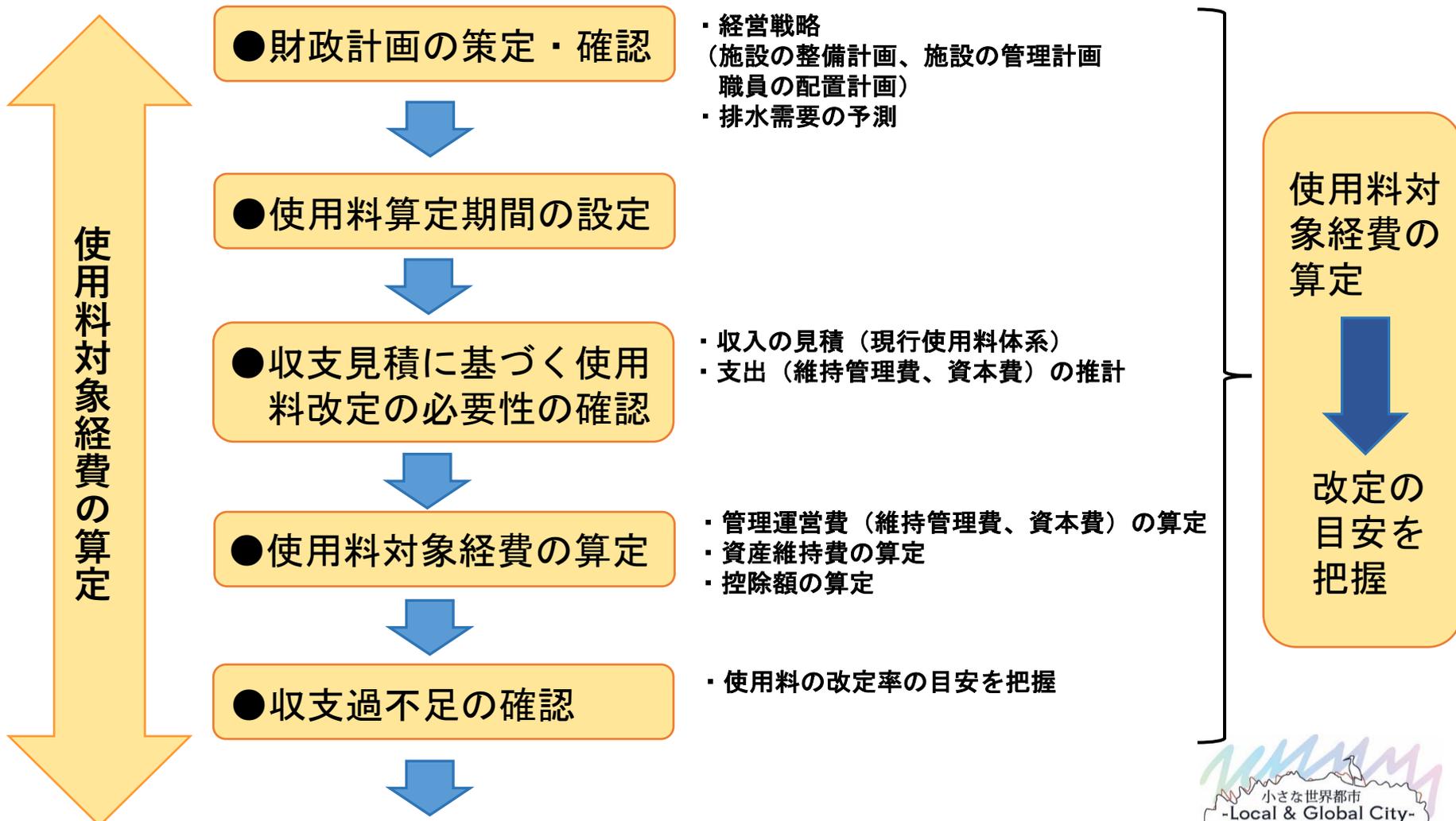
### 資本的収支（百万円、**税込**）

項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
資本的 収支	収入	2,639	3,238	4,401	2,473	2,988	2,778	3,057	2,577	3,031	2,914	2,976	2,549	2,335	2,404	2,504	2,597
	企業債	1,931	2,112	2,710	1,735	1,828	1,554	1,591	1,291	1,499	1,422	1,458	1,273	1,164	1,198	1,248	1,295
	一般会計繰入金等	2	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	697	1,085	1,691	737	1,159	1,224	1,465	1,285	1,532	1,491	1,517	1,276	1,170	1,205	1,255	1,302
	その他	9	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	支出	5,043	5,844	6,999	5,074	5,668	5,533	5,825	5,103	5,264	4,767	4,560	3,967	3,696	3,697	3,745	3,809
	建設改良費	1,331	2,114	3,340	1,559	2,284	2,352	2,843	2,536	3,002	2,896	2,965	2,546	2,334	2,404	2,503	2,597
	企業債償還金	3,712	3,730	3,659	3,515	3,384	3,182	2,982	2,567	2,262	1,872	1,595	1,422	1,362	1,293	1,242	1,212
	収支過不足額	△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212
	補てん 財源	使用額	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242
翌年度繰越額	1,790	1,356	1,355	1,432	1,328	1,115	897	582	270	96	21	△ 27	△ 89	△ 144	△ 203	△ 285	
企業債残高	39,391	37,781	36,838	35,063	33,511	31,886	30,498	29,223	28,461	28,012	27,875	27,726	27,528	27,433	27,439	27,522	
現金預金残高	3,245	2,936	2,559	2,475	2,829	2,677	2,557	2,053	2,100	1,886	1,842	1,566	1,411	1,418	1,422	1,396	

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

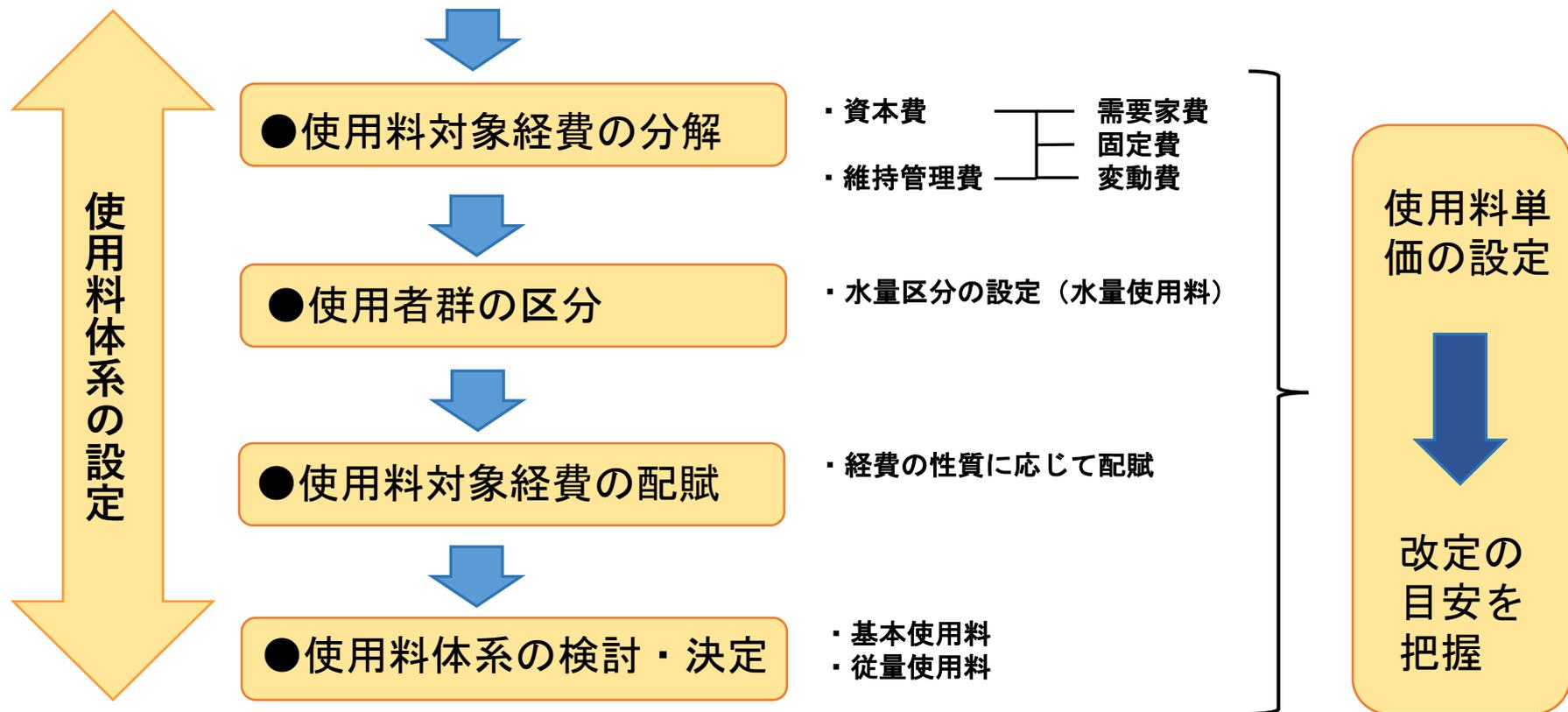
# 1 前回までの審議内容の確認

## 3-1 使用料算定作業の進め方（作業フロー）



# 1 前回までの審議内容の確認

## 3-2 使用料算定作業の進め方（作業フロー）



出典：公益社団法人日本下水道協会「下水道使用料算定の基本的考え方（2016年度版）」

# 1 前回までの審議内容の確認

## 4 総括原価方式

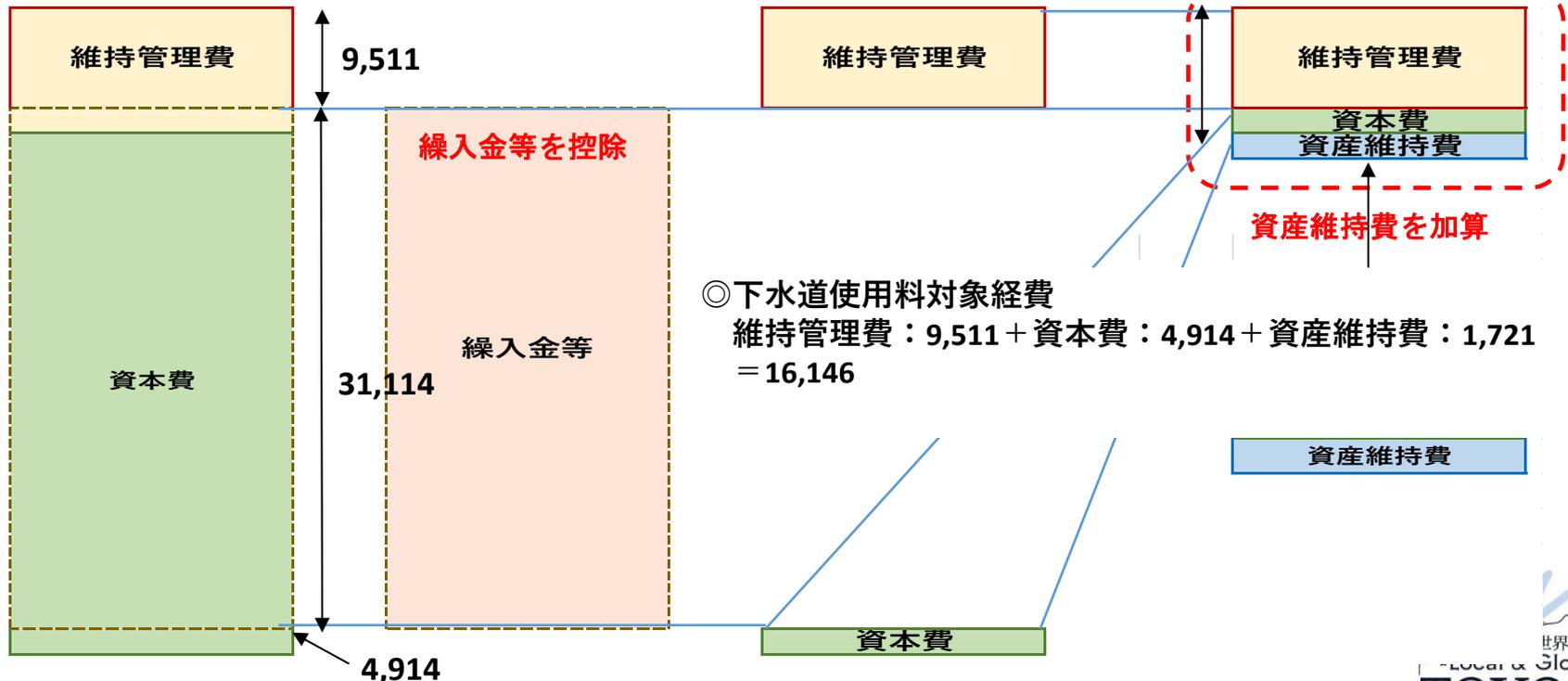
- ☛ 全ての費用に適正な報酬を加えた「総括原価」に見合う料金設定を行う算定方式。
- ☛ 下水道事業の場合、全ての費用から繰入金等を差し引いた額に**資産維持費**を加えた額が総括原価となる。

【総括原価の算定イメージ】 ※算定期間（2027～2032年度）の合計

（単位：百万円）

※物価高騰（2%/年）・耐震化事業を反映

汚水費用



※総括原価に見合う使用料を設定

※費用は、法適用事業の3条費用

# 1 前回までの審議内容の確認

## 5 各試算の概要

算定方法 水道料金算定要領を準用する考え方

(単位：千円)

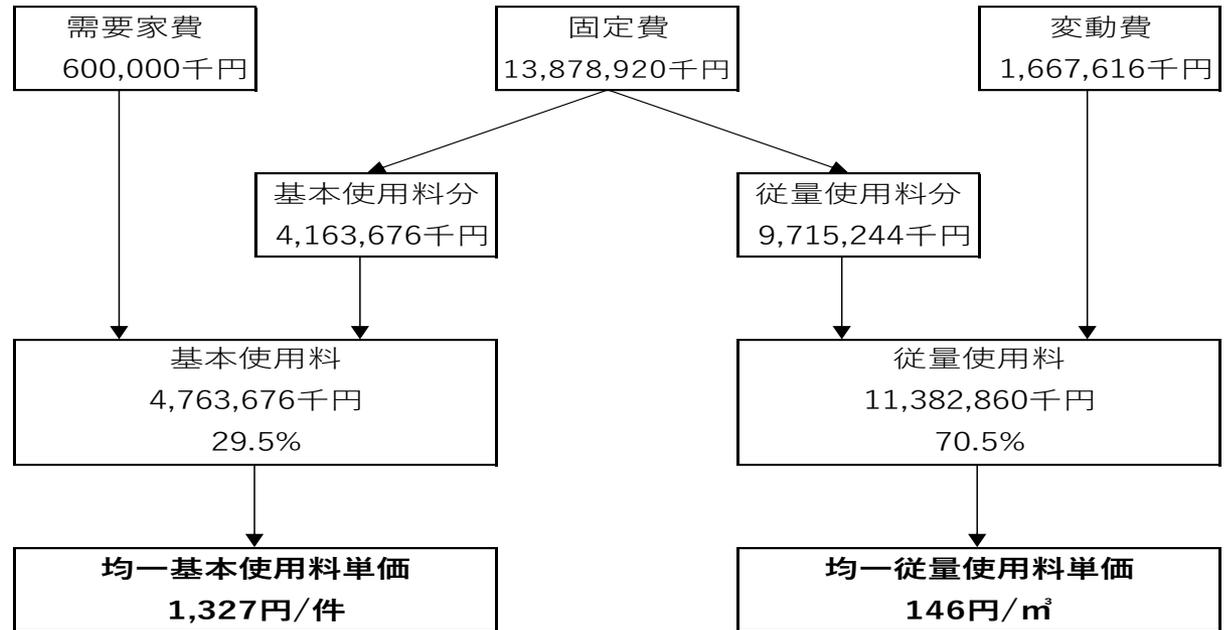
	算定期間 2027～2031	算定期間 2032～2036	算定期間 2027～2036
維持管理費 ①	4,666,927	4,844,372	9,511,299
資本費 ②	1,000,245	3,914,052	4,914,297
資産維持費 ③	860,470	860,470	1,720,940
<b>使用料対象経費 (①+②+③)</b>	<b>6,527,642</b>	<b>9,618,894</b>	<b>16,146,536</b>
現行使用料収入	7,135,334	6,812,143	13,947,476
有収水量 (m <sup>3</sup> )	39,848,327	38,048,319	77,896,646
汚水処理原価	163.8	252.8	207.3
使用料単価	179.1	179.0	179.1
経費回収率	109%	71%	86%
目標別平均改定率の算出			
改定目標	平均改定率	平均改定率	平均改定率
①経費回収率100%	0.0%	41.2%	15.8%
②使用料単価150円/m <sup>3</sup>		△16.2%	

# 1 前回までの審議内容の確認

## 6 使用料対象経費の分解

### 使用料対象経費の配賦図（フローチャート）

	基本使用料分	従量使用料分
固定費配賦割合	30.0%	70.0%



	基本使用料分	従量使用料分
使用料構成割合	29.5%	70.5%
原価の構成	4,763,676千円	11,382,860千円
均一単価	1,327円/件	146円/m <sup>3</sup>

※現在は基本使用料分15%：従量使用料分85%

# 1 前回までの審議内容の確認

## 7-1 改定下水道使用料単価表（現行下水道使用料単価との比較）

【円（税込）】

区 分		現 行	案 1		案 2		案 3	
			18.5%		16.3%		24.0%	
			改定案	比較(額)	改定案	比較(額)	改定案	比較(額)
				" (率)		" (率)		" (率)
基本使用料		660.0	1,452.0	792.0 220.0	1,155.0	495.0 175.0	1,452.0	792.0 220.0
従量使用料	10m <sup>3</sup> まで	88.0	88.0	0	99.0	11.0	99.0	11.0
				100.0		112.5		112.5
	10m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> まで	187.0	187.0	0	198.0	11.0	198.0	11.0
				100.0		105.9		105.9
	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> まで	214.5	214.5	0	220.0	5.5	225.5	11.0
				100.0		102.6		105.1
50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> まで	242.0	242.0	0	247.5	5.5	253.0	11.0	
			100.0		102.3		104.5	
100m <sup>3</sup> を超え 500m <sup>3</sup> まで	269.5	269.5	0	275.0	5.5	280.5	11.0	
			100.0		102.0		104.1	
500m <sup>3</sup> を 超える分	286.0	286.0	0	291.5	5.5	297.0	11.0	
			100.0		101.9		103.8	

# 1 前回までの審議内容の確認

## 7-2 改定使用水量別使用料（現行使用水量別使用料との比較）

【円（税込）】

水量 (m <sup>3</sup> )	現行 使用料 ① (円)	案 1 18.5%			案 2 16.3%			案 3 24.0%		
		改定案 使用料 ② (円)	比 較		改定案 使用料 ② (円)	比 較		改定案 使用料 ② (円)	比 較	
			金 額 ②-① (円)	率 ②/① (%)		金 額 ②-① (円)	率 ②/① (%)		金 額 ②-① (円)	率 ②/① (%)
0	660	1,452	792	220.0	1,155	495	175.0	1,452	792	220.0
5	1,100	1,892	792	172.0	1,650	550	150.0	1,947	847	177.0
10	1,540	2,332	792	151.4	2,145	605	139.3	2,442	902	158.6
<b>20</b>	<b>3,410</b>	<b>4,202</b>	<b>792</b>	<b>123.2</b>	<b>4,125</b>	<b>715</b>	<b>121.0</b>	<b>4,422</b>	<b>1,012</b>	<b>129.7</b>
30	5,280	6,072	792	115.0	6,105	825	115.6	6,402	1,122	121.3
40	7,425	8,217	792	110.7	8,305	880	111.9	8,657	1,232	116.6
50	9,570	10,362	792	108.3	10,505	935	109.8	10,912	1,342	114.0
100	21,670	22,462	792	103.7	22,880	1,210	105.6	23,562	1,892	108.7
500	129,470	130,262	792	100.6	132,880	3,410	102.6	135,762	6,292	104.9
1,000	272,470	273,262	792	100.3	278,630	6,160	102.3	284,262	11,792	104.3
5,000	1,416,470	1,417,262	792	100.1	1,444,630	28,160	102.0	1,472,262	55,792	103.9
10,000	2,846,470	2,847,262	792	100.0	2,902,130	55,660	102.0	2,957,262	110,792	103.9

# 1 前回までの審議内容の確認

## 7-3 下水道使用料表・使用水量別使用料

### ◎改定の考え方

使用料対象経費の配賦結果である基本使用料：1,327円（税抜）を基本とし、1円単位を端数調整する。従量使用料は変えずに、基本使用料のみの改定とする。使用水量に関係なく安定した収入確保を狙いとする。

- ⇒ 基本使用料を現在の660円から2.2倍の1,452円とし、改定率を18.5%とする。
- 一般家庭の標準とされる20m<sup>3</sup>/月使用した場合、3,410円から4,202円となり、792円の値上がりとする。
- 基本使用料部分の構成割合を現在の15.4%から29.2%とする。
- 累進度は現在の1.85から1.23とする。

区 分		現 行	案 1	
			18.5%	
			改定案	比較(額) " (率)
基本使用料		660.0	1,452.0	792 220.0
従量使用料	10m <sup>3</sup> まで	88.0	88.0	0 100.0
	10m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> まで	187.0	187.0	0 100.0
	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> まで	214.5	214.5	0 100.0
	50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> まで	242.0	242.0	0 100.0
	100m <sup>3</sup> を超え 500m <sup>3</sup> まで	269.5	269.5	0 100.0
	500m <sup>3</sup> を 超える分	286.0	286.0	0 100.0

水量 (m <sup>3</sup> )	現 行 使用料 ① (円)	案 1 18.5%			
		改定案 使用料 ② (円)	比 較		件数 割合 (%)
			金 額 ②-① (円)	率 ②/① (%)	
0	660	1,452	792	220.0	36.6
5	1,100	1,892	792	172.0	
10	1,540	2,332	792	151.4	
20	3,410	4,202	792	123.2	30.1
30	5,280	6,072	792	115.0	19.8
40	7,425	8,217	792	110.7	
50	9,570	10,362	792	108.3	
100	21,670	22,462	792	103.7	2.2
500	129,470	130,262	792	100.6	
1,000	272,470	273,262	792	100.3	
5,000	1,416,470	1,417,262	792	100.1	0.2
10,000	2,846,470	2,847,262	792	100.0	

# 1 前回までの審議内容の確認

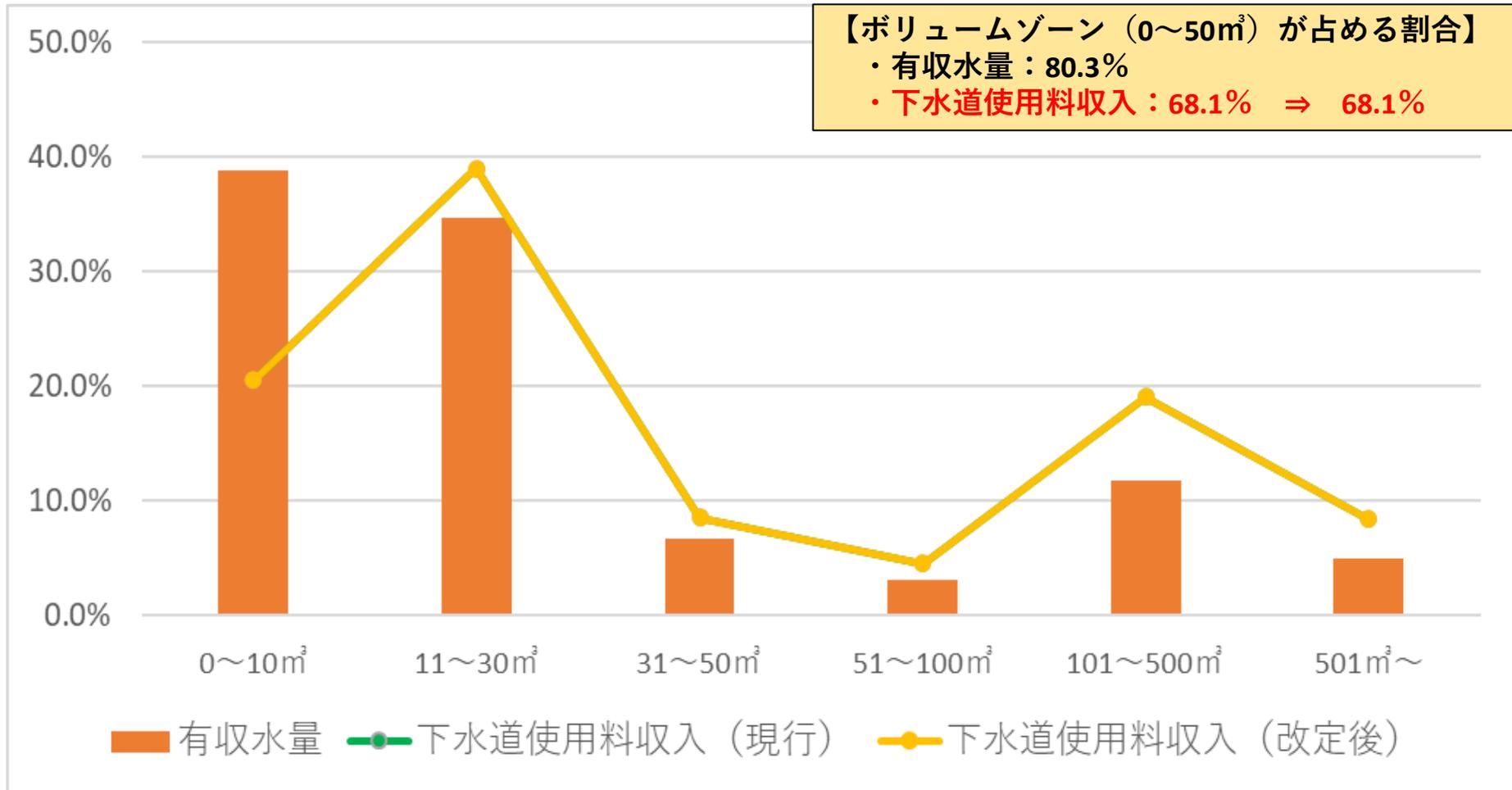
## 7-4 長期収支見通し ※改定率：18.5%

収益的収支（百万円、 <b>税抜</b> ）		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	
<b>収入（収益）</b>	5,276	4,913	5,145	5,167	5,263	5,208	5,234	4,960	4,688	4,523	4,426	4,389	4,376	4,347	4,325	4,313	
下水道使用料	1,498	1,505	1,477	1,466	1,728	1,713	1,697	1,682	1,667	1,652	1,636	1,620	1,605	1,589	1,573	1,557	
一般会計繰入金	2,371	2,022	2,469	2,468	2,327	2,260	2,267	1,966	1,681	1,484	1,353	1,285	1,254	1,227	1,204	1,189	
長期前受金戻入	1,399	1,376	1,184	1,222	1,198	1,224	1,258	1,301	1,329	1,376	1,425	1,473	1,506	1,520	1,536	1,556	
その他	7	10	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
<b>支出（費用）</b>	4,590	4,607	4,332	4,225	4,192	4,210	4,280	4,376	4,448	4,566	4,690	4,824	4,904	4,945	5,002	5,064	
維持管理費等	1,071	1,097	1,133	981	994	967	974	981	988	996	1,005	1,024	1,022	1,030	1,039	1,048	
うち、非現金支出分	53	65	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
減価償却費	3,155	3,111	2,816	2,879	2,870	2,932	2,995	3,078	3,136	3,229	3,323	3,414	3,478	3,495	3,527	3,562	
支払利息	365	398	383	365	329	310	312	317	324	341	362	386	404	419	436	454	
<b>単年度損益</b>	685	307	813	942	1,071	998	954	583	239	△ 43	△ 264	△ 434	△ 528	△ 598	△ 677	△ 751	
<b>累積損益（利益処分後）</b>	0	0	490	532	664	761	1,084	1,381	1,620	1,577	1,314	879	351	△ 247	△ 924	△ 1,675	
<b>資本的収支（百万円、<b>税込</b>）</b>																	
項目 / 年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	
<b>収入</b>	2,639	3,238	4,401	2,473	2,988	2,778	3,057	2,577	3,031	2,914	2,976	2,549	2,335	2,404	2,504	2,597	
<b>企業債</b>	1,931	2,112	2,710	1,735	1,828	1,554	1,591	1,291	1,499	1,422	1,458	1,273	1,164	1,198	1,248	1,295	
一般会計繰入金等	2	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>国庫補助金</b>	697	1,085	1,691	737	1,159	1,224	1,465	1,285	1,532	1,491	1,517	1,276	1,170	1,205	1,255	1,302	
その他	9	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
<b>支出</b>	5,043	5,844	6,999	5,074	5,668	5,533	5,825	5,103	5,264	4,767	4,560	3,967	3,696	3,697	3,745	3,809	
<b>建設改良費</b>	1,331	2,114	3,340	1,559	2,284	2,352	2,843	2,536	3,002	2,896	2,965	2,546	2,334	2,404	2,503	2,597	
<b>企業債償還金</b>	3,712	3,730	3,659	3,515	3,384	3,182	2,982	2,567	2,262	1,872	1,595	1,422	1,362	1,293	1,242	1,212	
<b>収支過不足額</b>	△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212	
<b>補てん財源</b>																	
<b>使用額</b>	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242	1,212	
<b>翌年度繰越額</b>	1,790	1,356	1,355	1,432	1,603	1,662	1,715	1,667	1,620	1,709	1,895	2,105	2,298	2,496	2,687	2,853	
<b>企業債残高</b>	39,391	37,781	36,838	35,063	33,511	31,886	30,498	29,223	28,461	28,012	27,875	27,726	27,528	27,433	27,439	27,522	
<b>現金預金残高</b>	3,245	2,936	2,559	2,475	3,103	3,225	3,375	3,138	3,450	3,500	3,716	3,697	3,798	4,057	4,312	4,534	

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

# 1 前回までの審議内容の確認

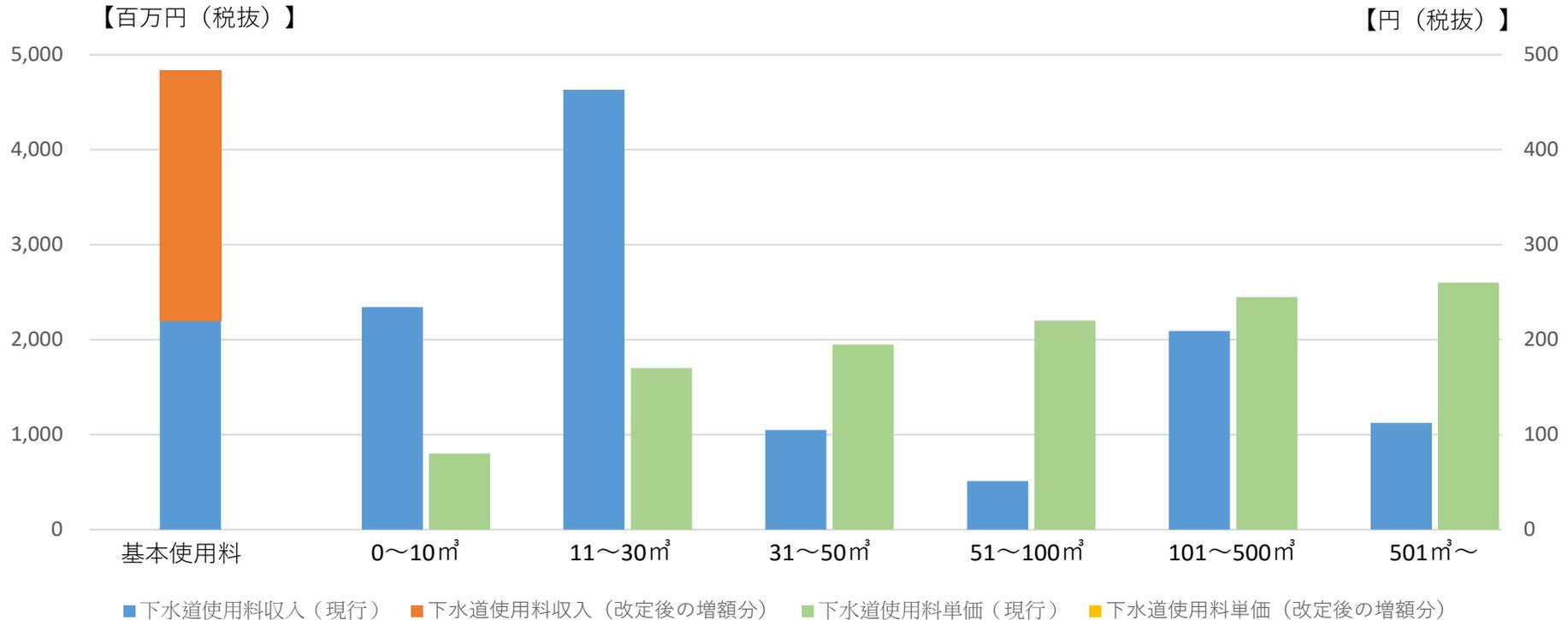
## 7-5 下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）



※基本使用料は含んでいません。  
※有収水量は水量区分ごとの使用水量です。

# 1 前回までの審議内容の確認

## 7-6 下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）

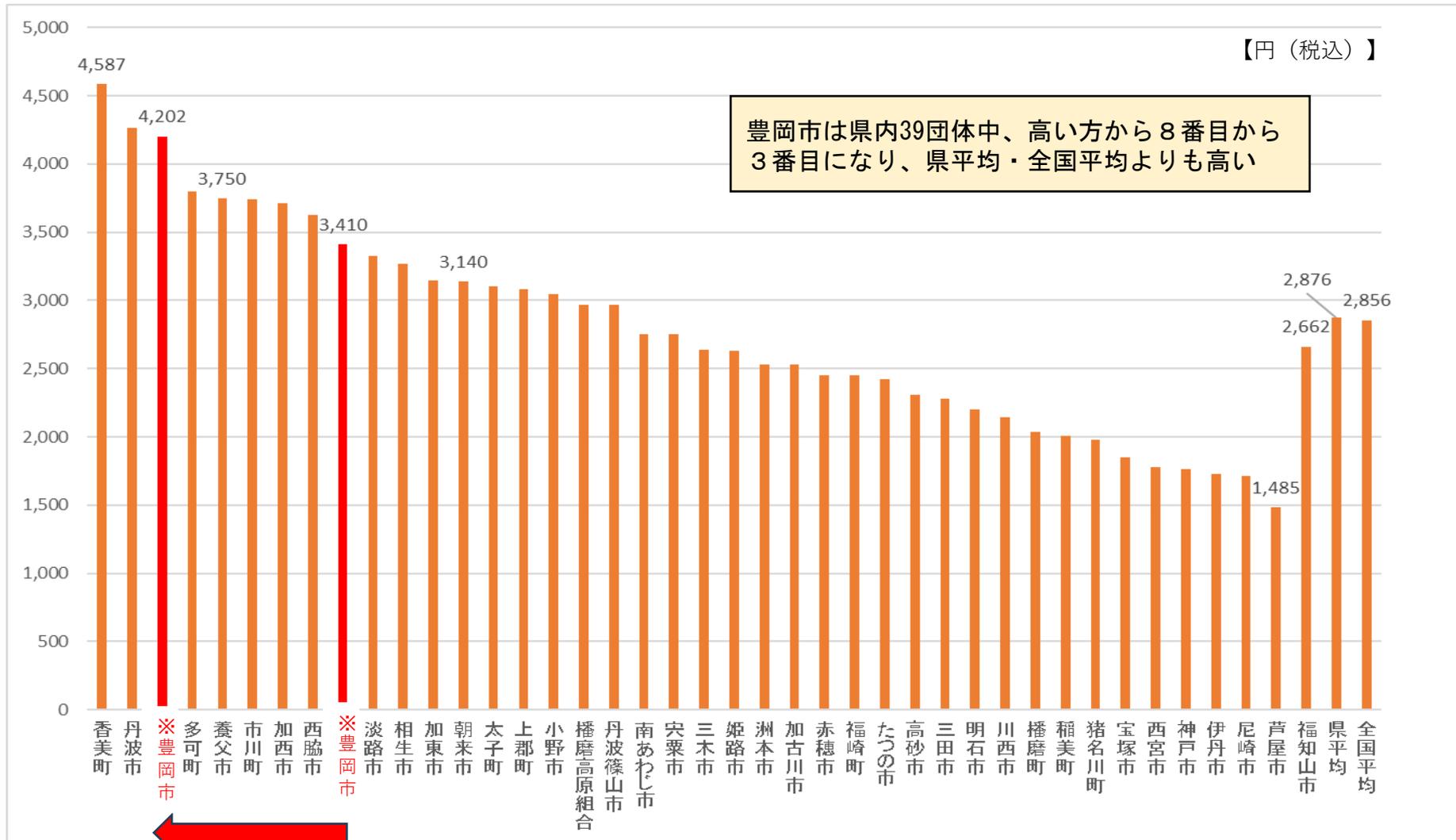


※水量区分に基本使用料は含んでいません。

	基本使用料	0～10m <sup>3</sup>	11～30m <sup>3</sup>	31～50m <sup>3</sup>	51～100m <sup>3</sup>	101～500m <sup>3</sup>	501m <sup>3</sup> ～
下水道使用料収入（現行）	2,200	2,342	4,631	1,049	512	2,091	1,123
下水道使用料収入（改定後の増額分）	2,640	0	0	0	0	0	0
下水道使用料単価（現行）	600	80	170	195	220	245	260
下水道使用料単価（改定後の増額分）	720	0	0	0	0	0	0

# 【参考 1】 兵庫県内の水道料金・下水道使用料

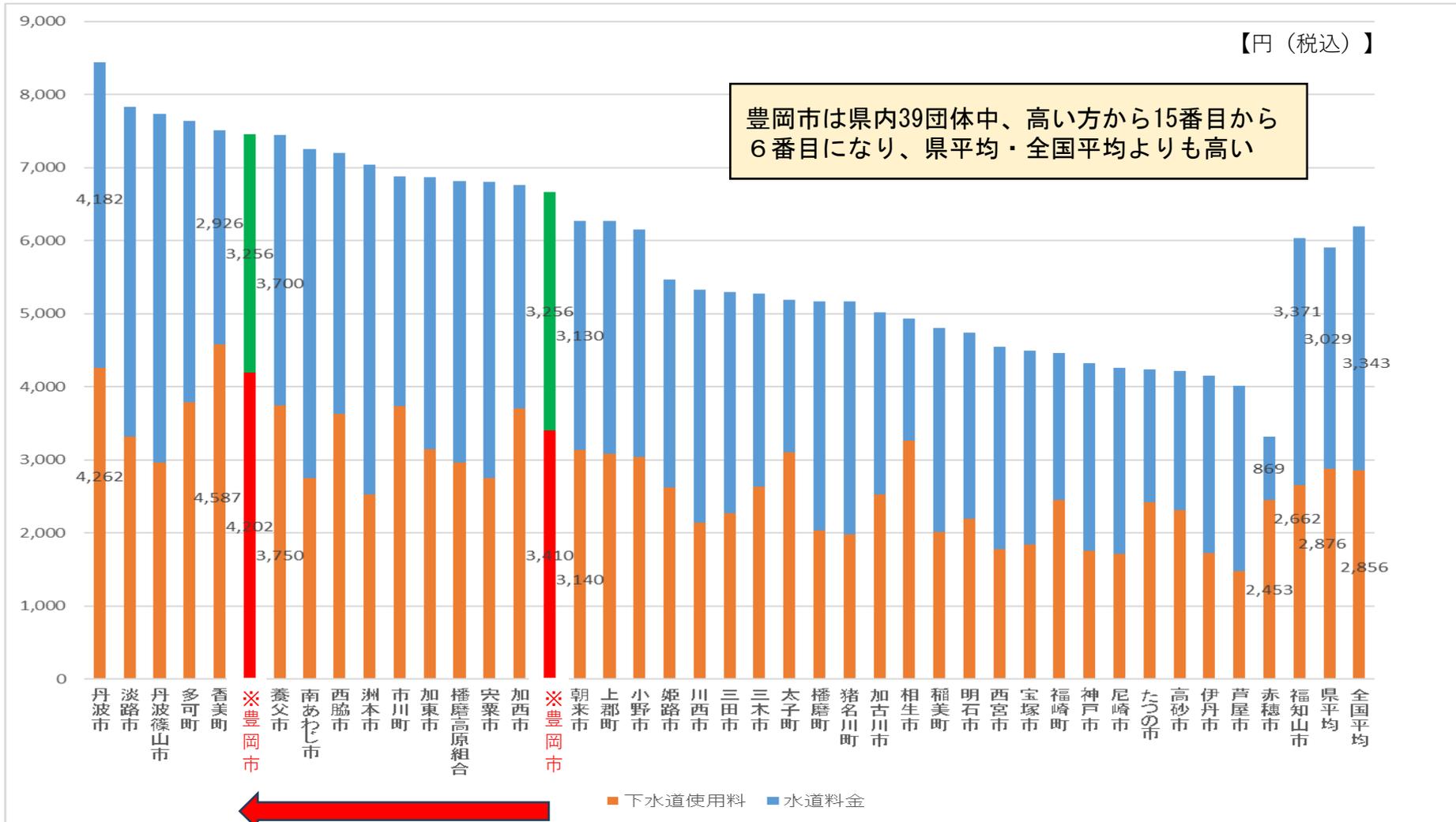
## 1 下水道使用料の県内比較（1カ月に20m<sup>3</sup>使用した場合（税込））



出典：兵庫県「兵庫県内市町公営企業の経営指標」

# 【参考1】 兵庫県内の水道料金・下水道使用料

## 2 水道料金・下水道使用料の県内比較（1カ月に20m<sup>3</sup>使用した場合（税込））



# 【参考2】 特別使用料（公営浴場・湯島財産区営浴場）

## 1 下水道使用料体系

【円（税込）】

基本使用料（1月につき）		従量使用料（1m <sup>3</sup> につき）			
一般	公衆浴場	区分	一般	公衆浴場	城崎町湯島 財産区営浴場
660円 ↓ 1,452円	660円 ↓ <b>1,452円</b>	10m <sup>3</sup> まで	88.0円	44円	183.7円
		10m <sup>3</sup> を超え30m <sup>3</sup> まで	187.0円		
		30m <sup>3</sup> を超え50m <sup>3</sup> まで	214.5円		
		50m <sup>3</sup> を超え100m <sup>3</sup> まで	242.0円		
		100m <sup>3</sup> を超え500m <sup>3</sup> まで	269.5円		
		500m <sup>3</sup> を超える分	286.0円		

※公衆浴場は現在、1件のみで閉業中です。

※城崎町湯島財産区営浴場の下水道使用料は、現在、関係部署と協議中です。

## 2 今後の予定

## 2 今後の予定

### 1 第9回豊岡市公営企業審議会の内容

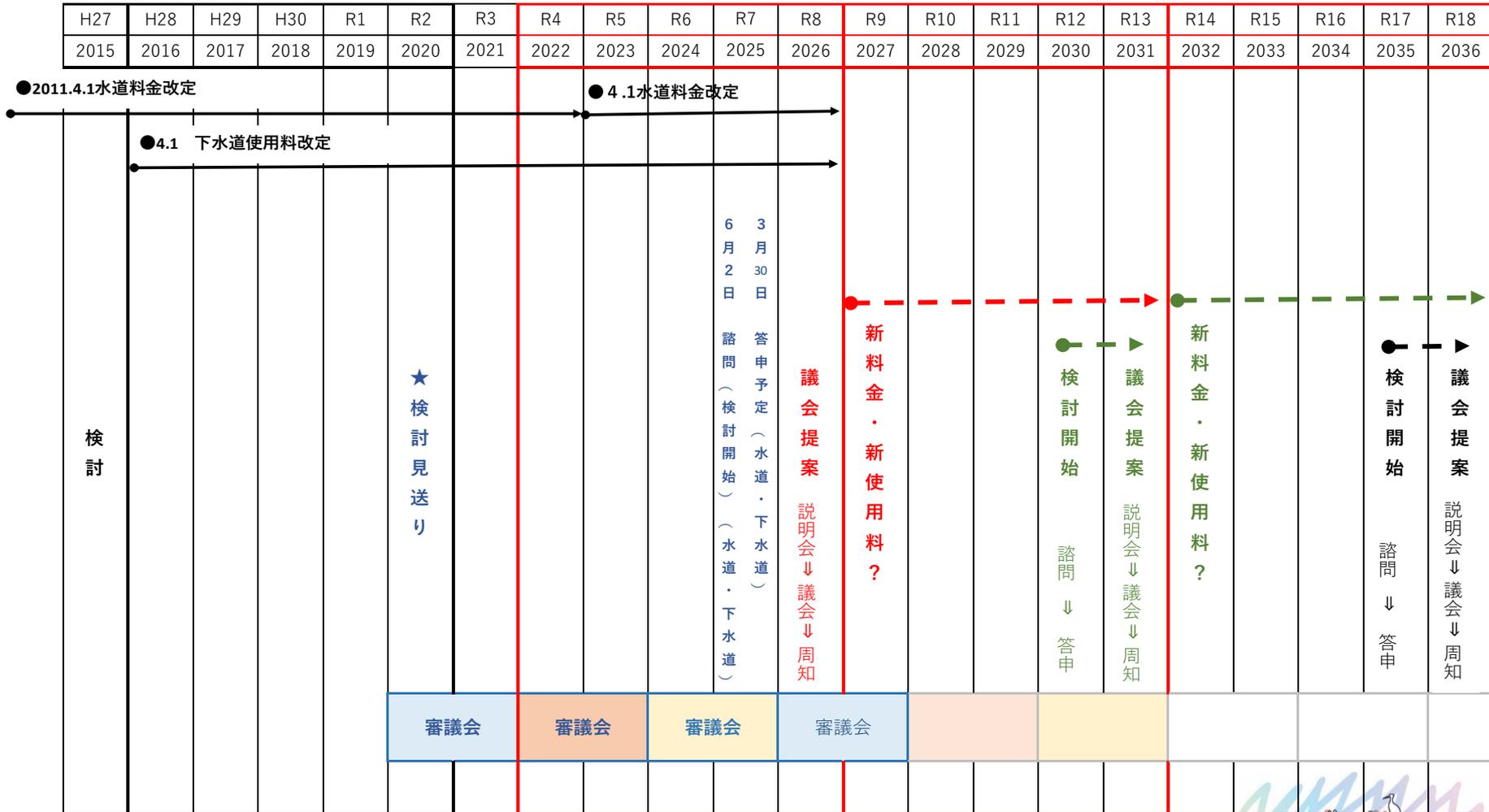
第9回	日時	3月30日（月）	13:30～
	場所	庁議室（本庁舎3階）	
	内容	(1) 答申内容最終確認 (2) 答申 (3) 意見交換	

※いずれも変更する場合があります。  
正式には、後日ご案内いたします。

※答申内容について、お気づきの点などありましたら、  
水道課代表メール：[suidou@city.toyooka.lg.jp](mailto:suidou@city.toyooka.lg.jp)  
までメール送信をお願いします。

# 2 今後の予定

## (参考) 水道料金・下水道使用料見直し検討スケジュール



★新型コロナウイルス感染症のため、2020年度の検討を見送り、算定期間を2022年度からの5ヵ年とする

※審議会任期（6月～5月の2ヵ年）